

自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

11月 令和4年(2022年) 11月7日 月曜日 第253号

静岡県教育委員会 教育広報紙

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

学校広報プロジェクト第2弾

教育委員会事務局の広報プロジェクトチーム「広報PT」が2回に渡り御殿場高校の活動を取材しました。8月26日に行われた1日御殿場市長体験、9月21日に行われたKDDI・御殿場市と連携して開発した観光コンテンツ「COLO」のお披露目会の様子をお伝えします!



御殿場高校 Instagram

御殿場高校1日御殿場市長体験




8月26日(金)、御殿場高校の生徒が1日御殿場市長を体験しました。当日は、御殿場市長から任命状を渡され、御殿場市役所内や御殿場市内の施設の視察を行いました。最後に議場で、御殿場市議会議員や御殿場市の幹部職員を前に、御殿場市をよりよくするための提案を行いました。生徒たちは緊張しながらも堂々と自分の意見を提案していました。

生徒の声

- 御殿場のことを考えるよい機会になりました。
- 市議会で若者の目線から議員へ提案するというかけがえのない体験ができました。



生徒の提案

- 勝俣さん：「ごてんば農家民宿村」と「農業支援会員」の融合
- 大庭さん：地域通貨「富士山Gコイン」を使った駅前商店街の活性化
- 渡邊さん：若者に向けた御殿場市の情報発信アプリの開発
- 坂元さん：高校生が、地域の方々に向けたスマホ・タブレット講座を開催

当日の様子▼



御殿場高校とKDDI・御殿場市の連携



令和4年4月から、御殿場高校とKDDI・御殿場市が連携して、極秘に開発が進められてきた、地域活性化のためのコンテンツ「COLO」。そのお披露目が行われました。この日、生徒も初めて完成したコンテンツに触れました。

授業では、完成したコンテンツを使い、ターゲットにあわせた、オススメコースを提案。観光スポットを巡るだけでなく、食事や旅行者の出発・帰宅時間を考えながらコースを作成していました。

生徒の声

- 自分が考えたスポットが掲載され、全国の皆さんに見てもらえてとてもうれしい。
- コンテンツの開発を通じて普段何気なく通っている場所の新たな魅力を再発見できた。
- 今までの観光情報にはない、新しい御殿場を発見してほしい。
- 御殿場のよさを再発見するとともに、地元の小山町のよさも探してみたいと感じた。

KDDIの声

御殿場で生まれ育った高校生が持つ、地元への思いを形にたく、御殿場高校に連携を依頼しました。

店内の写真を掲載するなど見せ方がうまく、言葉・キーワード選びのセンスがいい。「写真からお店を選べる」という点を「COLO」にも採用しました。

「COLO」は生徒の生の声が反映された、手作り感のあるコンテンツです。「COLO」を通して地域が持つ魅力を感じてほしいです。

COLO ▼



当日の様子 ▼



御殿場高校 PRESENTS


御殿場高校おすすめ ソウルスポットベスト6




Eジャーナルしずおか 緊急アンケート!!

紙面のフルカラー化や学校の特色ある取組を記事にするなどさまざまな改革を行っているEジャーナルしずおかですが、さらに読者の皆様のご要望に応えるため、アンケートを実施します。あなたの声でEジャーナルしずおかが変わります。ご意見をお待ちしていますので、ぜひアンケートにご協力をお願いします。

アンケートはコチラから



広報PTへの連絡はこちらまで▶ 電話 054-221-3674・3134 メール kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp 【教育政策課】

実践NOTE 503

事務室から一步踏み出してみる ~初任者学校事務職員による職域拡大~

磐田北高等学校 主事 片山 葵

新米ですが…

「働き方改革」や「チーム学校」の掛け声のもと、学校事務職員が担う役割に期待が高まっています。私は、校長や事務長のご指導のもと、既存の学校事務業務から一步踏み出す試みを、採用1年目の昨年度から、取り組ませていただいています。

オンリーワン・ハイスクールの企画・推進を事務室で

本校は、令和3年度から「オンリーワン・ハイスクール事業」の指定を受けています。昨年度本校が実施した事業のうち、私は特に「高校選びガイドブック」と「小学生への防災教育講座」を担当しました。前者は近隣の高校に関する情報誌を本校が編集し、磐周地区すべての中学3年生に配布したものであり、後者は県の防災教育事業で東北を訪問した生徒の熱意を生かし、彼女達の母校の小学校で防災講話をしてもらい、それに帯同しました。



高校選びガイドブック
表紙の写真は磐田南校写真部より。
タイトルの「しっておきたい高校のこと」は、私の案です。

わからないということがわかって一生懸命になれた

近隣の高校教員とのガイドブック原稿校正や、外部の方とお話するなかで、自分の勤務校について知らないことが多いと痛感しました。また、

防災教育を担当した生徒から「小学生と一緒に『新聞紙スリッパづくり』のワークショップをやりたい!」と要望があった時は、必要な物品をそろえ、訪問先の小学校教員に確認をしました。当日、生徒と一緒にワークショップを成功させたことは新鮮な経験であり、大きな達成感を得ることができました。



小学校体育館で
「新聞紙スリッパ」作成中

みんなで学校づくり!

事務職員が事業運営に関わったことにより、教員以外の視点で事業目的を読み取ることでアイデアにつなげることができ、予算措置を念頭においた立案がスムーズになりました。また事務職員全体で学校づくりに貢献する機運が生まれた気がします。



こども園に生徒と行きました

初任者の私がこのような取り組みを経験することができたのもご協力いただいた皆さまのおかげです。本年度も生徒とこども園を訪問したり、情報誌の改訂を始めたりしています。これらの取り組みが、事務職員のやりがいと学校の魅力づくり、そして一層働きやすい職場環境を考える一助となればと思います。

実践NOTE 504

地域の素材と人材を生かし、地域に愛着をもつ子どもの育成

伊豆市立土肥小中一貫校 教諭 木村 岳友

はじめに

本校の教育の重点の一つに、「郷土愛の育成」が、あげられています。そこで、地域の素材や人材を生かした教育活動について、自分の分掌において実践しました。



筆者

地域素材の教材化

令和元年、総合的な学習の時間(以下総合)の内容や系統性を整理するために、教務主任として、総合の主任、初等・中等・高等の各学部長で構成する「総合検討委員会」を立ち上げ、10月より隔週で会議を設定しました。3回目の会議では、地域の方々を招き「土肥の過去、現在、未来についての教材化を期待する」という願いを受け取りました。最終的に、学習の内容一覧表と計画表、人材・資料のリストが完成しました。2月の総合発表会では、地域の方々へも参観を呼びかけました。保護者からは「土肥の魅力が伝わってとても良かった。」等の感想をいただきました。9年生の発表では、土肥支所長に「地域防災について、下級生や地域の人に発信したことは、ありがたい。」等の講評をいただきました。



総合的な学習の時間発表会

また、社会科主任として、3、4年生の子どもたちが授業で使える副読本を作成しました。これにより、子どもたちの意欲を引き出し、身近な地域の学習を進めることができました。データを市の共有フォルダに保存し、

市内の小学生にも伊豆市に関する資料を活用してもらえるように、市の研修会で呼びかけました。

地域人材の活用

総合の主任として、教員と外部講師や協力員とのパイプ役にもなりました。「カヌークラブのみなさんが優しく教えてくれて楽しく乗れた。」「シュノーケリングをやって土肥の海の美しさを実感できた。」等、子どもたちは土肥の良さを再発見することができました。



カヌー体験

平成31年3月に学習部長として、5~9年生を対象に「進路を語る会」を実施し、土肥中学校を卒業した高校生を招いてパネルディスカッションを行いました。子どもたちは「これからの自分が大きく成長できる話だった。」等、本校での学びが、将来に生かせることに気付きました。



シュノーケリング体験



進路を語る会

終わりに

地域の素材と人材を活用しながら、地域と学校の結びつきを強め、地域に愛着をもつ子どもたちを、これからも育てていきたいと思っています。

令和
5年4月

開校の県立学校の校章が決定!

令和5年4月に開校する県立学校の校章が決定しました。たくさんの御応募ありがとうございました。

ふじのくに中学校

県内初の夜間中学が開校します



ふじのくに中学校公式 HP



伊豆伊東高等学校

伊東市に開校します



伊豆伊東高等学校公式 HP

全日制



定時制



【義務教育課】TEL 054-221-3106 【高校教育課】TEL 054-221-3152

第8回

静岡県高等学校
ビブリオバトル

チャンプ本決定!!

令和4年9月25日(日)常葉大学静岡草薙キャンパスにおいて「第8回静岡県高等学校ビブリオバトル」が開催されました。3年ぶりの対面開催となった今大会には、20校34名の高校生が、自慢の本を紹介する「バトラー」として参加し、熱戦を繰り広げました。午前中に8グループによる予選会を行い、予選を勝ち抜いた8名で決勝戦を行いました。その中から見事「チャンプ本」「準チャンプ本」に輝いた本を紹介します。



書名: **推し、燃ゆ**

著者: 宇佐見 りん 出版社: 河出書房新社

紹介者

沼津市立沼津高等学校
1年 鈴木 遥仁さん



鈴木さんは静岡県代表として、
全国大会に出場します。

「推しが燃えた。ファンを殴ったらしい。」
ある日突然、あかりの推しが炎上した。
あなたにとって「推し」とは何ですか?



書名: **世界から猫が消えたなら**

著者: 川村 元気 出版社: 小学館

紹介者

沼津市立沼津高等学校
2年 眞田 響介さん



自分の寿命を延ばすために世界から物を消していく「僕」。悩み、苦しみたどり着く
衝撃のラスト。最後まで目が離せない。



準チャンプ本 眞田さん

チャンプ本 鈴木さん



第8回大会に参加した34名の高校生

来年も参加お待ちしております!!

参加していただいた高校生のみなさん、先生方ありがとうございました。大会当日の様子を「読書県しずおかBOOKサイト」で紹介していますので、御覧ください。

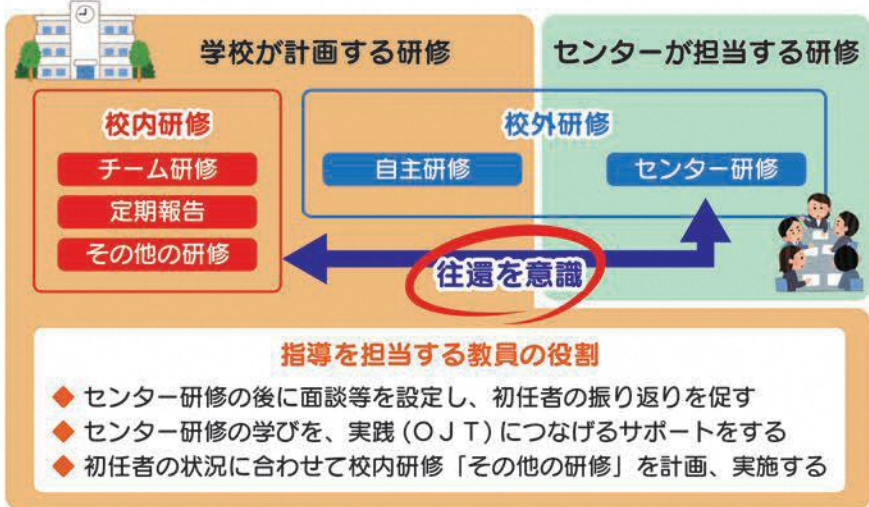
読書県しずおか
BOOKサイト▶



【社会教育課】TEL 054-221-3160

総合教育センター **高校初任者研修における 校内研修「その他の研修」のポイント**

令和3年度の長期研修員研修報告「静岡県公立高等学校初任者研修における校内研修「その他の研修」の在り方」から、初任者研修を効果的に実施するポイントを紹介し、この研究では、校内研修とセンター研修の往還の視点から分析を行いました。



研修効果を高めるポイント

研修アンケートから、校内研修「その他の研修」とセンター研修の効果的な往還のためには、初任者自身の取組に加え、指導担当教員の役割が重要であると示されました。初任者一人一人に合った研修実現に向けて、初任者の成長や学校の実態に応じて校内研修を実施し、必要に応じて修正していくことが求められます。

その他の研修 年間計画シート

静岡県総合教育センターのホームページでは、校内研修「その他の研修」の計画・振り返り・修正に活用できる「その他の研修年間計画シート」と記入例を紹介しています。

本研究の詳細はホームページの「研究・調査」にある「長期研修員の研究」からご覧ください。

静岡県総合教育センター

【総合教育センター研修課】

静岡県SDGsスクール アワード2022 初開催!

静岡県教育委員会では、子どもたちが、持続可能な社会の創り手となり、県内にSDGsの理念を広く根付かせることができるよう「静岡県SDGsスクールアワード2022」を開催します。

募集中!

学校における児童・生徒のSDGs17の目標達成に向けた地域や身の周りの課題についての取り組みを90秒の動画で募集しています。

優れた取り組みには、県教育長賞、優秀賞の他、協賛企業から各企業賞を授与します。(静岡県教育委員会HPにて、詳細を掲載しています。)

申込はこちらから!

- 応募期間 2022年9月1日(木)~11月21日(月)
- お問い合わせ メールアドレス kyoui_jinken@pref.shizuoka.lg.jp

【教育政策課】 TEL 054-221-3133

ふじのくに 海外留学\応援\フェア2022 Studying Abroad Makes Your Future Brilliant

講演会や各国大使館等によるミニセミナーなどを開催! 具体的な情報や留学制度、手続きについて直接聞けるチャンス!

実施日時 **12月18日(日) 12:00~16:15** 会場 **グランシップ 1001会議室** JR東静岡駅下車 徒歩約3分

対象 高校生、大学生など ※どなたでもご参加いただけます。

対面/オンライン開催 **参加無料**

講演会 / 13:00~14:00

『「ゆじー式」じゃがいも留学』
講演者: ゆじー/Yuzzy氏
ミネルバ大学学生、YouTuber (チャンネル登録者数20万人)

2003年生まれ、19歳。日本の教育に疑問を持ち、中高一貫私立を辞めて英高校へ進学。国際バカロレア(IB)バイリンガルディプロマを取得する。現在は、合格率1%で、7か国を周りながらオンラインで授業を受けるミネルバ大学に在学中。SNS総フォロワー25万人。今年4月に著書「「ゆじー式」学習法」(KADOKAWA)を出版。 ※講師のゆじー/Yuzzy氏はオンライン出演です。

ミニセミナー

- 14:15~14:35
- 14:40~15:00
- 15:05~15:25
- 15:30~15:50
- 15:55~16:15

個別相談/留学経験者との交流

12:00~16:15

大使館等

カナダ/中国/フランス/ドイツ/フィリピン/韓国/アメリカ/台湾

留学関係機関

(独)日本学生支援機構(JASSO)
(公財)AFS日本協会
(一社)日本ワーキングホリデー協会
(公社)日本国際生活体験協会(EIL)

参加申込みはこちらから!
12月12日(月) 締切

ふじのくに海外留学応援フェア2022

▶ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、フェアの内容変更または中止する場合があります。
▶ ご参加いただく際には、入場時の検温、マスクの着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をお願いします。

【大学課】 TEL 054-221-3749 【教育政策課】 TEL 054-221-3674

「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」や「中高生のためのオーケストラ」に 学校行事で参加しませんか?

A「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」

日時:2023年6月26日(月) ※公演時間は2時間程度
午前の部11:00~/午後の部14:30~
会場:グランシップ 中ホール・大地
第一部:「解説 歌舞伎のみかた」
第二部:一流の歌舞伎役者による歌舞伎名作の鑑賞

令和4年度の様子

B「中高生のためのオーケストラ」

日時:2023年11月17日(金) ※公演時間は1時間程度
午前の部11:00~/午後の部14:30~
会場:グランシップ 中ホール・大地
出演:小泉和裕(指揮)、東京都交響楽団(管弦楽)

★中高生鑑賞プランをご利用の場合

- ①生徒1人あたり800円 ※1クラスにつき引率教員1名無料、それ以外の教員800円
- ②学校からグランシップまでの交通費を支援します(2km以上/貸切バス、公共共通機関とも) ※利用最低人数の制約はありません。お気軽にご利用ください。 ※残席状況により、先着順で受け付けます。 ※Aは、歌舞伎の歴史などが掲載されている歌舞伎読本と公演プログラムを全員に配布します。ご希望により、事前の歌舞伎レクチャーを学校で実施することも可能です。

お問い合わせ (公財)静岡県文化財団・グランシップ 企画制作グループ 担当:渡邊
TEL.054-203-5714 MAIL.info@granship.or.jp